

市民と福祉をむすぶ

かけはし 11月

第149号

2016

■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
平成28年11月15日発行 ■電話（079）662-0160 ■FAX（079）662-0161 ■E-Mail yabu-shakyo@fureai-net.tv
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

▶「おいちゃんがしっかり持っておくから、くぎをまっすぐ打ってみるんやで」とボランティアに教わりながら木工遊びを楽しんでいました（10月2日、あけのベドーム「森の館」）



自分の責任で自由に遊ぶ

あけのペー月電車まつり 出前プレーパーク開催

10月2日、「第10回一円電車まつり」（「鉱石の道」明延実行委員会、明延区、NPO法人一円電車あけのべ主催）が大屋町明延で開催され、子どもたちが自由にのびのびと遊ぶ「出前プレーパーク」で、社協も参加しました。

出前プレーパークには「木工遊び」「牛乳パックでブーメランづくり」「ストローとんぼづくり」のコーナーを設けました。この日は、市内外から44組132人が参加。訪れた子どもたちは、目を輝かせながら、それぞれのコーナーで遊びに夢中になっていました。

木工遊びでは、子どもたちは額から流れ出る汗をタオルでふきながら、のこぎりやかなづちを上手に使って、腰かけイスや本棚をつくっていました。

家族で参加した中井智隆くん（大阪府豊中市／6歳）は「勉強机におく本棚をお父さんとボランティアのおいちゃんと一緒につくったよ。とっても楽しかったよ」

また、ブーメランとストローとんぼづくりに挑戦した川崎義明さん（豊岡市／84歳）は「楽しく遊べました。早速近所や老人クラブの方々にも広めたいと思います」と笑顔で話していました。

生活福祉資金（教育支援資金）のご案内

生活福祉資金は、低所得世帯等の経済的自立を目的とした、兵庫県社会福祉協議会が行う貸付制度で、県内の各市町社会福祉協議会が窓口となっています。

その中で「教育支援資金」は、高等学校や大学、専門学校への入学時に必要な費用や、在学中に必要な授業料等の費用を貸し付け、就学を支援する資金です。

来春の進学を控え、進学費用にお悩みのご家庭は居住地域の民生委員さんまたは、養父市社協へご相談ください。

※ 卒業後2年以内に進学される方が対象となります。



■高等学校や大学等への入学時に必要な入学金等の費用は？

就学支援費

高等学校や大学等への入学にあたり、学校に納付する入学金等の費用や、入学に際し必ず必要となる制服代等の費用が対象となります。

○貸付限度額 50万円以内

■高等学校や大学等の在学中に必要な授業料等の費用は？

教育支援費

高等学校や大学等の在学中に、学校に納付する授業料等の費用や、在学中に必ず必要となる教科書代や通学定期代等にかかる費用が対象となります。

○貸付限度額

高等学校	月額 35,000円以内
高等専門学校	月額 60,000円以内
短期大学	月額 60,000円以内
大学	月額 65,000円以内

就学支援費・教育支援費共通

- 貸付期間 在学期間中
- 据置期間 卒業後6か月以内
- 償還期間 20年以内

※償還期間は、毎月の償還額が5千円を下回らないよう調整します。



■貸付の対象となる世帯は？

貸付けの対象となる世帯は、次の3つの条件すべてに当てはまる世帯となります。

- ①兵庫県内に居住中で、同一地域に6か月以上居住している世帯
- ②低所得世帯(世帯の収入が市民税非課税程度、または生活保護基準の1.8倍程度の所得の世帯)
- ③世帯内の学生の高等学校や大学等への進学・在学にあたり、その学費の捻出のため他からの融資を受けることが困難、または融資を受けても進学・在学が困難な世帯

■借受人(借入申込者)・連帯借受人は？

○貸付を受ける借受人(借入申込者)は進学・在学する学生本人です。

○借入申込者とともに、連帯借受人が必ず必要です。連帯借受人とは、借入申込者の親権者で、借入申込者が属する世帯の生計中心者である者となります。ただし、この要件に合致する連帯借受人が立てられない場合は、これに準じる要件を備えた者を連帯借受人とします。

■連帯保証人や貸付利率は？

○原則として1名の連帯保証人が必要です。連帯保証人は、借入申込者とは別世帯で、原則兵庫県に居住し、その世帯の生活の安定に熱意を有する者とします。

○貸付利率は無利子です。(最終償還期限を過ぎると延滞利子が加算されます。)

お問い合わせください

教育支援資金の利用にあたっては、他の融資・貸付制度の相談または利用が必要となります(他制度優先)。事前に下記に記載した他の制度について、各取扱窓口や学校窓口にご確認ください。(他の制度が利用できる状態にあるにもかかわらず、これらの制度を利用せず本資金を利用することはできません。)

- ①日本学生支援機構奨学金
- ②国の教育ローン(日本政策金融公庫)
- ③母子父子寡婦福祉資金
- ④兵庫県高等学校教育振興会奨学資金
- ⑤各学校独自の奨学金、地方自治体独自の奨学制度など

- ・大学院、予備校、外国の学校(留学含む)にかかる経費は対象となりません。
- ・すでに納付を終えた費用は、貸付対象となりませんのでご注意ください。
- ・申込み後、可否決定までに1か月程度かかりますので、早めにご相談ください。

※詳しくは養父市社会福祉協議会各支部へお問い合わせください



平成28年度 歳末たすけあい運動

ご協力をお願いします

12月1日から「歳末たすけあい運動」が全国一斉に始まります。この運動は共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、地域住民やボランティア等の参加をいただき、さまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。

募金目標額は2,800,000円です。今年も1世帯当たり400円を目安に募金をお願いします。

みなさまのご支援をよろしくお願いいたします。

◇募金はこのように活用します

■家事援助サービス (計画額: 100,000円)

低所得のひとり暮らし高齢者世帯や高齢夫婦世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯で、年末年始の住宅環境の整備などを行うことが困難な方を対象に軽作業を代行します。

■年末年始地域ふれあい事業 (計画額: 1,409,000円)

住民が主体となって行うサロンや友愛訪問、福祉に関する学習会に配分します。

～ 昨年の活動 ～

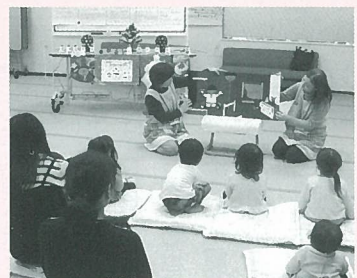


◀ガラスがピカピカに。気持ちよくお正月を迎えました(家事援助サービス)



◀初めての地域ふれあい事業では、みんなで芋煮を調理し、食べながら交流しました(二岡区 芋煮会)

▶クリスマス会での大型絵本に夢中です!(二子育てサロンそよ風)



■見舞金贈呈事業 (計画額: 1,160,000円)

経済的に支援を必要とする世帯、在宅で障がい者福祉施設に通う障がい者へお見舞金を届けます。

■子育てサロン事業 (計画額: 60,000円)

子育て中の親子が集まり、交流する子育てサロンに配分します。

▶お菓子を食べながら和やかに交流する参加者(11月28日、姫路じばさんびる)



養父市内の福祉施設などで利用者の話し相手になり心の声を聞く活動をする「傾聴ボランティア」や同養成講座修了生13人が10月28日、ひょうご傾聴サミット2016に参加しました。会場となった姫路じばさんびるには、県内から80人を越える傾聴ボランティアが集まり交流を深めました。第1部では、同サミット

路 姫 じばさんびる

ひょうご傾聴サミット2016

人間関係の疲れを解消!

の主催者「心理スペースほればれ」の心理カウンセラー 稲松由佳先生から、人間関係の疲れを解消する講演を聞きました。

先生は「人間関係でイライラしたときは、その感情を取り除こうとせず、『大丈夫、大丈夫』『これはこれでよかった』など、気持ちに安心感をあたえてください」とアドバイスしていました。

第2部の交流会では、活動の様子や工夫していること、活動する中での喜びなどを発表しあい、会場は熱気に包まれていました。

参加した「傾聴ボランティア」の藤岡美弥子さん(宮垣)は「他の地域の取り組みを聞いて大変励みになりました。明日から活動に役立てたいと思います」と話していました。

▶防災センターについての説明を聴く参加者（10月6日、兵庫県広域防災センター）



今月の支部だより

関宮支部

防災は日頃の備えが大切

関宮支部ボランティアのつどい

10月6日、関宮支部ボランティアのつどいを開催し28人が参加しました。

今回は、ボランティア同士の交流を深めるとともに防災意識の向上を図ることを目的に三木市の兵庫県広域防災センターを見学しました。

まず、同センター職員から、大災害を乗り越えるための心構えと行動について、近年発生した災害の状況を交え説明を受けました。

話しの中で「災害が起きた場合は、自分が生きていなければ人を助けることもできないので、まず自分の命を守るための行動をとって下さい」とありました。

その後、地震を疑似体験できる起震車に乗り震度6強の揺れを体感したり、火災を想定し、煙の代わりに

▶震度6強の揺れを体験しました



水蒸気で溢れた暗い通路を誘導灯を目印に出口へ向かう避難訓練をしたりしました。

参加者の水谷富恵さん（大谷）は「起震車では体験だと分かっていても恐怖を感じました。実際に地震が起きた場合、冷静に対応をできるよう日頃の備えが大切だと感じました」と話していました。

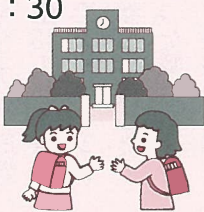
しあわせフェスタ2016

(養父市社協の集い)

日時：平成28年11月19日（土）
10：00～15：30

場所：養父市立ビバホール
養父市立養父公民館

内容：式典
福祉映画会



上映映画：「みんなの学校」

平成25年度(第68回)文化庁芸術祭大賞を受賞。全ての子どもに居場所がある学校作りを目指す大阪市立南住吉大空小学校の取り組みを長期間にわたりに追いつけた教育ドキュメント作品です。

※ボランティアのつどいを同時開催。バザー等の出店もあります

子育てサロン・放課後プレパークの案内

- 子育てサロンそよ風
 - 日時 11月21日・28日(月)
 - 12月5日・12日(月)
 - 場所 ふれあいいきいきサロンそよ風
- 子育てサロン関宮
 - 日時 11月28日(月)
 - 10月・12月
 - 場所 関宮ふれあいの郷
- 子育てサロン伊佐
 - 日時 12月5日(月)
 - 10月・11月
 - 場所 伊佐ふれあい倶楽部
- 子育てサロンすくすく
 - 日時 12月13日(火)
 - 10月・11月
 - 場所 三宅団地集会所
- 子育てサロン高柳
 - 日時 12月14日(水)
 - 10月・11月
 - 場所 高柳ふれあい倶楽部
- ◆ 関宮放課後プレパーク
 - 日時 12月2日・16日(金)
 - 14月・16日
 - 場所 健康増進施設軒下
- ◆ 大屋放課後プレパーク
 - 日時 12月5日・12日(月)
 - 14月・16日
 - 場所 大屋小学校

今月の かけはしさん



たかの
鷹野 莉奈さん
（但馬農業高等学校
ボランティア部長）

但馬農高ボランティア部は、少人数ですが、ふれあい郵便、子どもたちへの読み聞かせや春・夏休みプレイパークに参加しています。

但農祭では、初めて「読み聞かせ会」をします。これが最後の活動になる私たち三年生は、子どもたちに楽しんでもらおうとはりきって練習しています。

来年度は、さらに活動の幅を広げられるよう、卒業するまで後輩へのサポートもしっかりしていきたいと思っています。

そして、地域の方々にもっと愛される部活になることを願っています。

善意銀行だより

平成28年9月16日～平成28年10月15日（敬称略）

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります

▼香典返し

門前 河本 豊 30,000円

上山 北脇 実 30,000円

関宮 西垣 保巴 50,000円

出合 雲田 真人 50,000円

匿名 2,000円

匿名 350回 5,000円

匿名 20,000円

餅耕地 中永 春雄 峰子

匿名 20,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

▼大屋ふるさと祭り収益金

大屋ふるさと祭り実行委員会 10,000円

物品の寄附

下八木 橋本 勲

玄米 中山 政恵

能座 靴下カバー 安達 繁

高中 中尾 里枝

もち米 梨 上垣 巖

匿名 2,000円

匿名 350回 5,000円

匿名 20,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

匿名 2,000円

匿名 5,000円

図書カードが当たる！

パズルパズル

にあてはまる漢字3文字を考えると、ことばを完成させましょう。

■ヒント 子育て家庭を応援する社会の実現に向け、毎年11月第3日曜日に決められた日といえは。

紋
の
光
民

■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を「ご覧になったご意見・ご感想をお書き添えの上、ご応募ください。

正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■切 平成28年11月30日必着

■心募先 〒667-0002 養父市八鹿町下網場320 「福祉の社」内 養父市社会福祉協議会 FAX 662-0161

★前回の答えは 『里親制度』でした
内田千代子さん（上八木）
田原 和彦さん（浅間）
吉井 実さん（大数）
吉井美智子さん（広谷一）
森本 朋子さん（関宮）

以上5名の方が当選されました。おめでとうございます。

11月は児童虐待防止推進月間です

虐待を受けたと思われる子どもを見つけた時には、ためらわずに市町の窓口か豊岡こども家庭センターに連絡（通告）してください。



【連絡先】

- ・養父市 こども育成課 電話：079-664-0315
- ・豊岡こども家庭センター 電話：0796-22-4314

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談

13:30～16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありますか？

- ◆ 11月25日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 12月2日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 12月9日(金) 社協養父支部
- ◆ 12月16日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談

13:30～16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成29年1月18日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談

8:30～17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月～金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。



はると
田村 春人ちゃん 1歳6カ月
(大屋市場・男の子)

うちげえの

宝

お父さんの周三さんに聞きました♪

◆名前はどのようにつけましたか？

春の季節のように、暖かいイメージで付けました。誰からも親しんでもらえるようお願いを込めました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

外で遊ぶのが大好きです。滑り台の階段をスイスイ登って一人で降りてきます。じいちゃん、ばあちゃんが大好きです。

◆ご両親から一言メッセージ

いつも笑顔をありがとう。その笑顔を絶やすことなく、常に感謝の気持ちを忘れないよう元氣いっぱい大きくなってね。

みんなの手話教室 第19回 「健康に関する表現編」

手話は、手指の動きや表情、動作などで表す目で見る言葉です。耳が不自由な人とのコミュニケーションだけでなく、様々な場面で広がってきています。八鹿手話サークルの佐々木さんから今回は、健康に関する表現の手話を教わりました。

●今日、ごはん少なめにして



身体のすぐ前で両手のひらを下に向け、上下に動かす「今日」



お碗を持つ左手のひと差し指と中指を箸に見立て食べる動作をする「食べる・ごはん」



ひと差し指と親指の先を合わせた親指をずらす「少し」

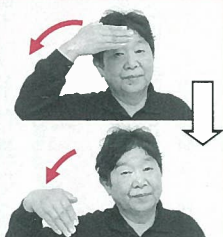


手を立てて、顔の前から切るように下ろす。この時、顔もお辞儀をするように少し頭を下げる「お願い」

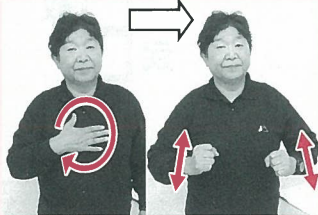
ワンポイント

手話で大切なことは、伝えたいことを正確に分かってもらうことです。声を出しながら動作はゆっくり大きく、表情豊かに表わしましょう。

●やっと健康のこと考え始めたの？



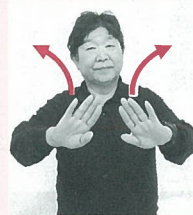
額をめぐうように動かした手を下に下げる「やっと」



身体の前で円を描く「体」と、こぶしをつくり、肘を張った両手を上下に動かす「元気」



ひと差し指を立て、こめかみにふれる「考える」



両手の平を前に向け、両手を左右斜め上に開く「始める」



ひと差し指で相手をさす「あなた」をしながら首を傾け疑問の確認をする



この広報紙は共同募金配分金が使われています。